

21世紀水倶楽部だより

発行：特定非営利活動法人 21世紀水倶楽部
発行者：亀田 泰武
編集：特定非営利活動法人 21世紀水倶楽部 広報担当
〒171-0011 東京都豊島区目白2-1-1
URL <http://www.21water.jp/>
E-mail info1@21water.jp

第45号 2016年7月16日号

地元の定例役員会

理事 山下 博

今年度から地元の自治会の役員になりました。加入世帯が約2800世帯で7人の副会長の一人です。この横浜市緑区に住み約30年になりましたが、定例役員会に4月に初めて参加して多くを知ることになりました。



ここでは、市関係の報告事項として初期消火器具等整備、小型家電回収、防災・減災推進研修、自治会館整備、自治会・町内会活動の情報交流誌等々があり、また区関係の報告・協議事項等の話し合いを行い、そして最後に我々の自治会関係を決めて終わりとなりました。

ところで、この定例会に参加し自分の受け持ちがあまりに多いため会長と相談し、下水道、道路、街づくりに係る事を対象にお願いし了解をいただきました。



早速ですが地元で気になっているのが二つあります。まずは、分流の雨水ますが気になっています。ますの所ではゴミが入り、草木が育っている

ところもあります。ゴミや落葉が雨の時は下流に流れ、蓋の上に出て、道路上を流れることもあります。ますや取付け管について、[維持管理指針]には点検、調査、清掃が書かれています。しかし道路排水のための雨水ますは、あまり維持管理がいいようではあ

りません。また蓋の音が早朝や夜によく聞こえるのもどうでしょうか。

これも道路の管理です。地域の道路整備として地域の利便性の向上に資する道路改良をはじめとして通学路等におけるあんしんカラーベルト、駅周辺のバリアフリー化など、地域のニーズを踏まえた道路整備を進めています。ここまではいいのですが、街区の道路等で、白線が薄い、また気になるのが中央線のひび割れが1~2cm進んでいることや、また横に何本でもひびがある事等心配でもあり関係者に知らせたい気持ちです。

以上、地元の人たちと相談しながら進めて行きたいと思います。

21世紀水倶楽部の方には、更なるご指導をお願いいたします。